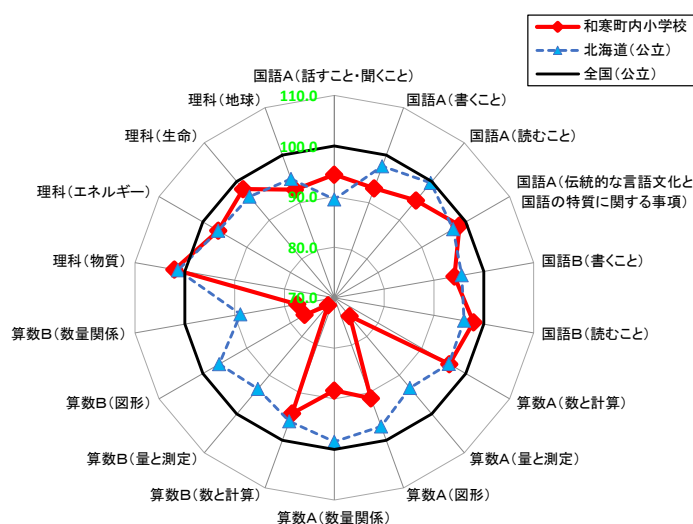


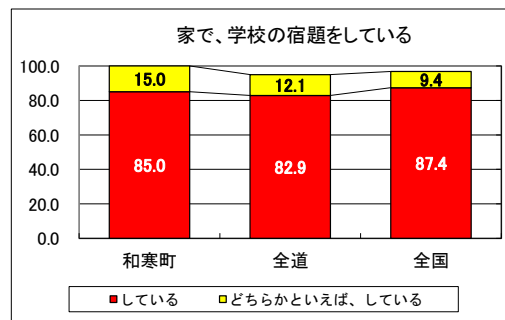
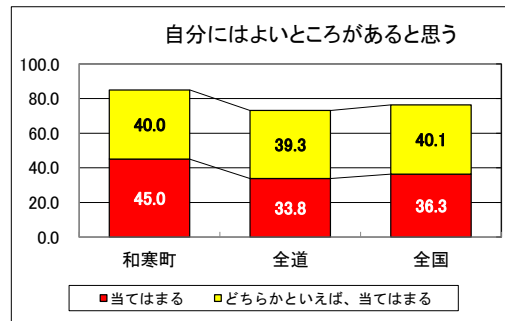
■ 和寒町内小学校の状況及び学力向上策 (学校数: 1校、児童数: 20名)

【教科全体の状況】

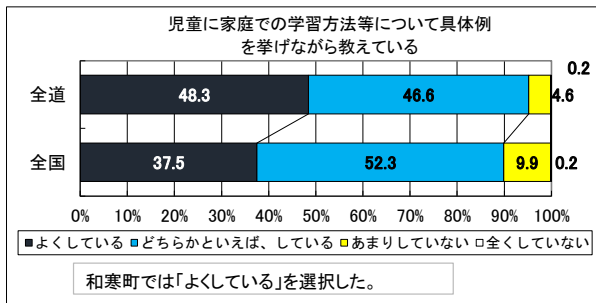
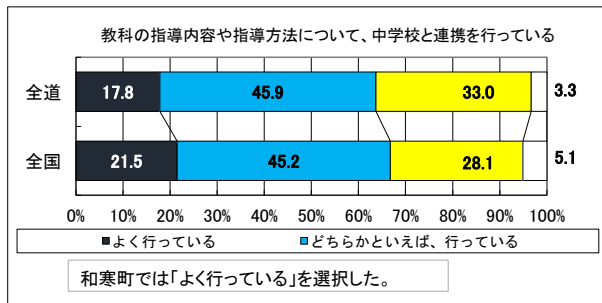
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	- 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bでは、「読むこと」で全道を上回っている。 - 算数Aでは、「数と計算」で全道を上回っている。 - 理科では、「物質」で全国及び全道を上回っている。	宿題を定期的に与えたり、「学習の手引」等を活用して児童に家庭での学習方法について指導したりするなど、学力向上に資する取組を行っている。
児童質問紙	- 自分にはよいところがあると思うと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 - 家で、学校の宿題をしていると回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	教育課程や児童生徒の実態、指導方法等について中学校の教員と交流し、連携を図るなど、学力向上に資する取組を行っている。
学校質問紙	- 教科の指導内容や指導方法について、中学校と連携を図っている。 - 児童に家庭での学習方法等について具体例を挙げながら教えている。	チーム・ティーティングによる指導を行い、指導方法の工夫改善を図るなど、個に応じたきめ細かな指導の充実に努めている。

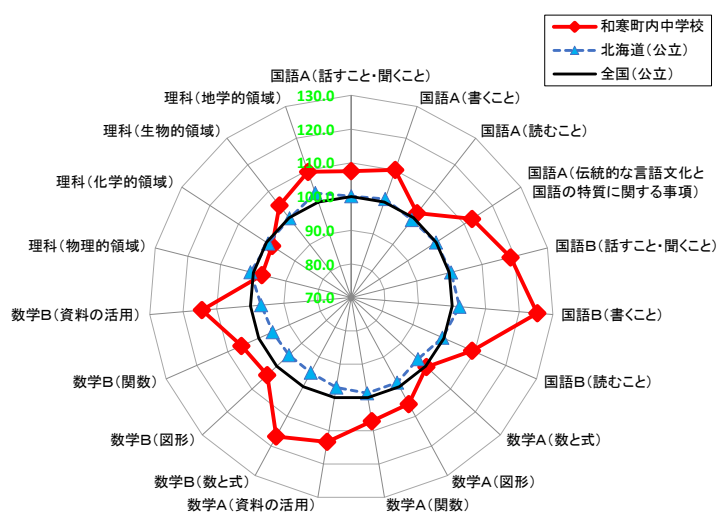
【和寒町の学力向上策】

- ◎ 基礎学習資料「礎」の活用による義務教育9年間の系統的な指導を見据えた授業の実施
- ◎ 教育アドバイザー等を活用したチーム・ティーティングによる個に応じた指導の充実
- ◎ 「放課後ステップアップ教室」の取組による授業以外に学習を行う機会の設定

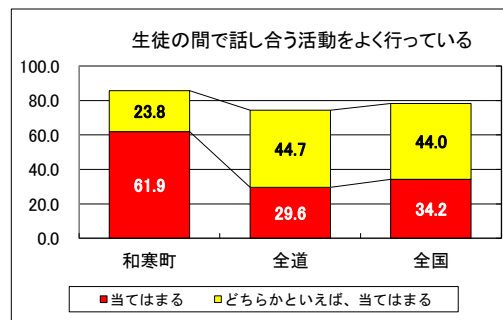
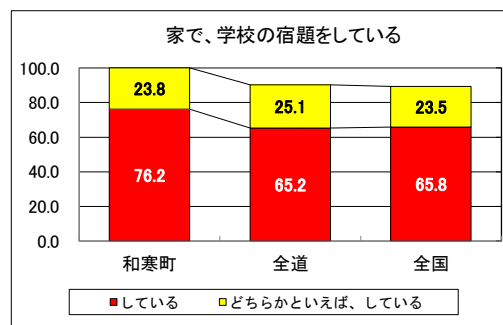
■和寒町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:21名)

【教科全体の状況】

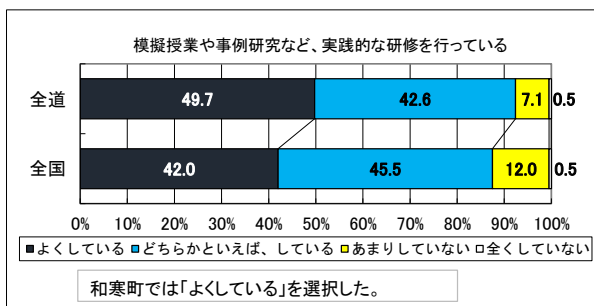
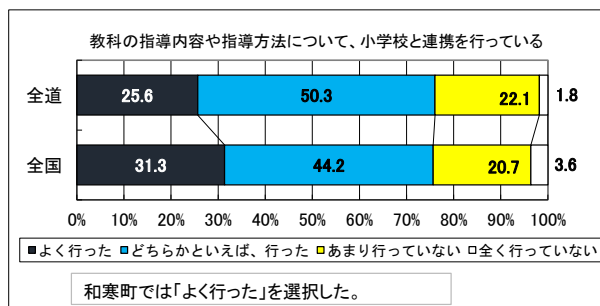
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A・Bともに、全ての領域等で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学A・Bともに、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 ○ 理科では、「生物的領域」、「地学的領域」で全国及び全道を上回っている。	○ 各教科において、話し合う活動を重視するとともに、チーム・ティーティングによる指導を行い、指導方法の工夫改善を図るなど、個に応じたきめ細かな指導を行ったことにより、学力が向上している。 ○ 教育課程や児童生徒の実態、指導方法等について小学校の教員と交流し、連携を図るなど、学力向上に資する取組を行っている。
生徒質問紙	○ 生徒の間で話し合う活動をよく行っていると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 家で、学校の宿題をしていると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 教科の指導内容や指導方法について、小学校と連携している。 ○ 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っている。	○ 実践事例の交流などの日常の授業改善につながる研修を充実させ、教員の資質能力の向上に努めている。

【和寒町の学力向上策】

- ◎ 基礎学習資料「礎」の活用による義務教育9年間の系統的な指導を見据えた授業の実施
- ◎ 教育アドバイザー等を活用したチーム・ティーティングによる個に応じた指導の充実
- ◎ 「放課後ステップアップ教室」の取組による授業以外に学習を行う機会の設定